

**一次産業の振興**  
**(前年度(H29年度)からの継続)**

様式第1号(第6条関係)

平成30年度 P P D C A サイクル表

台帳番号 平成30年度 10番 当初起案日 平成30年 2月15日

所 管 産業建設委員会 担当者 職・氏名 次長補佐 高見 幸宏

サイクル	年 月 日	内 容 等
計画 Plan	30. 2. 15	<p>産業建設委員会として、今任期中に組む目標を次のとおり設定した。</p> <p>誰が：産業建設委員会が</p> <p>いつ：委員任期終了（H31.9月頃）までに</p> <p>どこで：—</p> <p>何を：一次産業の振興を</p> <p>なぜ（何のために）：地産地消、ブランド力の向上を図ることで、より強 力に、効果的に推進するため、</p> <p>どうする：調査・研究、助言・提案する。</p>
手順・ 経過 Process	29. 12. 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会終了後、正副議長と協議を行い、市内農業の現状や課題、取り組み事項等の調査のため、J A加賀との意見交換会の実施に向けて調整することを確認。</li> </ul>
	30. 1. 9 ～ 2. 14	<ul style="list-style-type: none"> <li>J A加賀との意見交換会の実施に向け、開催日時や内容、参加者等についてJ A加賀と協議。</li> </ul>
	30. 1. 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会において、委員長から2月の委員会の日の午後、J A加賀との意見交換会の実施を企画中である旨を報告。</li> <li>委員会終了後に打ち合わせを行い、今任期の委員会で取り組む目標について協議。</li> </ul>
	30. 2. 15	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会終了後に打ち合わせを行い、今任期の委員会で取り組む目標を「一次産業の振興」に決定し、今任期の行政視察先は、この目標にかかる先進地とする方針を確認。</li> <li>委員会終了後の午後、J A加賀との意見交換会を開催し、市内及び県内他市の農産物の現状について確認。</li> </ul>
	30. 3. 19	<ul style="list-style-type: none"> <li>正副委員長と行政視察先及び内容について協議。</li> </ul>
	30. 3. 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会終了後に打ち合わせを行い、行政視察先や日程等の概要を決定。</li> </ul>
	30. 3. 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政視察先へ連絡（内諾）。</li> </ul>
	～ 4. 3	
	30. 4. 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>正副委員長と行政視察先等について協議、決定。</li> </ul>

	30. 4. 12	・委員会を開催し、行政視察先及び内容を決定。
	30. 4. 16	・行政視察先へ依頼文を送付。
	30. 5. 9	・宮崎県日南市への行政視察を実施し、地域の特産品「へべす」のブランド化戦略について調査。
	30. 6. 15	・委員会終了後に打ち合わせを行い、行政視察報告書の正副委員長案を提示のうえ、行政視察に関する意見や感想、特筆すべきことなどについて意見交換を実施。
	30. 10. 11	・委員会終了後、今任期の目標に掲げた一次産業の振興について、特に「ブランド化の推進」をテーマとした提言を行うことに決定。
	31. 2. 4	・正副委員長と提言書に盛り込む内容について協議。
	31. 3. 13	・正副委員長と提言書の提出時期について協議。
	31. 3. 19	・提言書の正副委員長（案）を委員会に提示し、意見聴取。
	31. 4. 11	・委員会終了後、提言書の最終（案）を委員会に提示し、意見聴取。
実行 Do	30. 2. 15	J A加賀との意見交換会を開催
	30. 5. 9	宮崎県日南市への行政視察を実施。
	31. 4. 15	「一次産業の振興」に関する提言書を議長に対して提出。
	R1. 5. 9	委員会からの提言書を議長から市長に対して提出。
検証 Check	—	—
改善 Action	—	—